



文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラム
持続可能な社会づくりのための環境学習活動
—多摩川バイオリージョンにおけるエコミュージアムの展開—

We Love Tamagawa

いのちをつなぐ138

*「138」とは、多摩川の全長138kmを表したものです

第2回多摩川エコミュージアム・ネットワーク・シンポジウム

学生・市民が一緒になって多摩川をめぐるエコミュージアムに蓄積された知恵を共有し、流域住民に広く伝え、上・中・下流の人々の創造的な環境学習の活動をつなぎます。子どもを中心とした農林漁業体験活動、農産物生産者と消費者との交流、地産地消および伝統的食文化の継承といった地域の食農教育を推進します。流域の人々とエコミュージアムをつなぐネットワーク活動をつくります。

2008年11月15日[土] 9:00~12:00

会場 東京学芸大学 芸術館

参加費 無料

定員 350名

主催 東京学芸大学地域と連携した環境学習推進委員会・
植物と人々の博物館プロジェクト

[お問合せ・お申込み]

東京学芸大学

「多摩川エコモーション」(現代GP)事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学 環境教育実践施設内

TEL.042-329-7862 / 7861 FAX.042-329-7669

<http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/gp/>

E-mail: tama-eco@u-gakugei.ac.jp

DESIGN: TAKEHIRO KIRIYAMA & KENICHI MASAKI

プレシンポジウム座談会

食農教育から環境を学ぶ、
じっくり語り合おう

2008年11月14日[金] 17:40~19:40

会場 東京学芸大学 芸術館

参加費 無料

コーディネーター 酒井文子(食育・野菜料理コーディネーター)

話題提供者 久保田裕子(有機農業研究会理事、國學院大学教授)

福田恵一(三鷹市立第六中学校教諭)